



東洋医学公益講座

第98回

- ✓ 講師：羅 予澤
- ✓ 提供：未病予防協会
- ✓ 協賛：(株)ベンチャーバンク

先人の智慧、後世の階段

病理学_六淫_寒邪/熱邪/暑邪

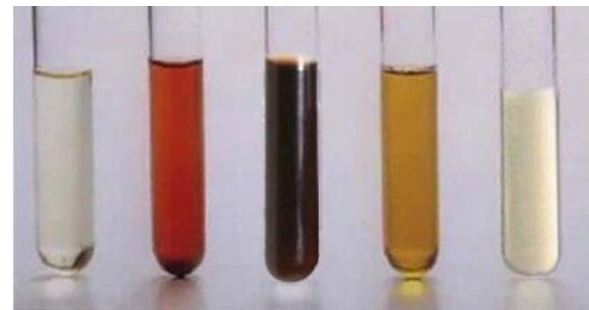
小便の色は寒熱のバロメータ

冷え → 熱不足

→ 水蒸気が少ない

→ 液体状の水が多い

→ 小便の色が無色透明 → 頻尿



寒邪が溜まっている

寒熱を表す色

- ✓ 白 → 寒
- ✓ 黄 → 暖
- ✓ 赤 → 熱
- ✓ 黒 → 焦



鼻水の色と寒邪

- ✓ 白色 → 寒邪
- ✓ 黄や緑色 → 熱邪



寒邪による諸症状

外気の寒さや体内の冷えにより

- ✓ 筋肉、血管の収縮
- ✓ 気血の滞り
- ✓ 筋肉の硬直→足のこむらがえり
- ✓ 痛み





寒邪による発熱

体内の寒邪が過剰になると

- 体内の熱を外へ追い出す
- 体が寒いのに熱が出る





「真寒仮熱」の見分け方



寒邪による熱は下げてはならない



- ✓ 冷たい物を飲みたがる
⇒ 熱がこもっている
- ✓ 温かいものを飲みたがる
⇒ 寒邪が溜まっている

火邪・熱邪に犯されると...

『気』の過不足は『邪』に変わる

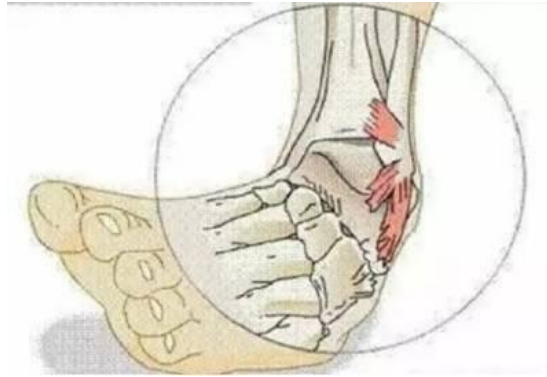
外（気候・暖房など）から

乾燥、発熱、皮膚の変色（赤・黒）
皮膚の痒み、ヒリヒリとした痛み



炎症と熱邪

- ✓ 打撲 → 患部に熱を帯びる
- ✓ 膀胱炎 → 骨盤周囲の体温が高い

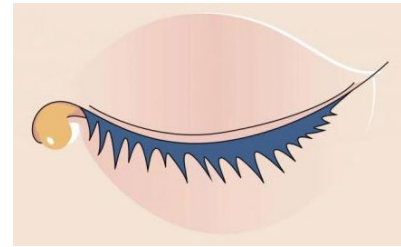


分泌物からみる熱邪

熱により津液が濃くなる

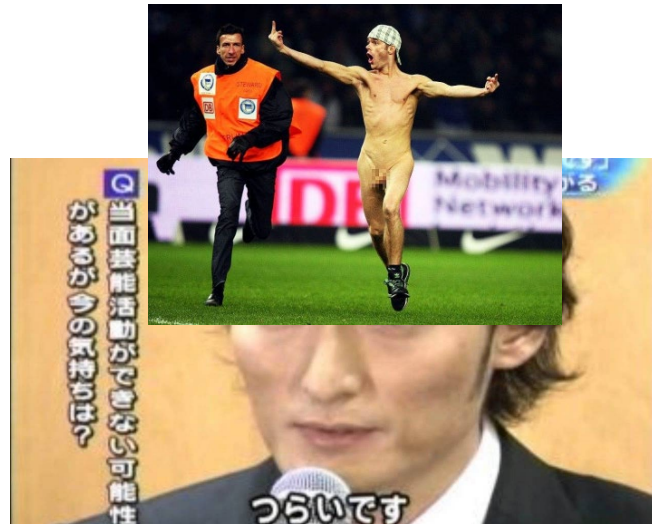


唾液の粘つき、目やに
黄色の鼻水、濃色の尿



熱邪と狂気

過剰な熱邪 ⇒ 意識障害、精神障害



暑邪



熱+湿（蒸し暑い）

- ✓ 体が重い（倦怠感）
- ✓ 胃腸機能の低下

→食欲不振、嘔吐、吐き気



熱中症のメカニズム

体内の冷え ⇒ 温度調節ができない

注意

- ✓ 冷たい物の飲食
- ✓ 冷房の効き過ぎ

